項番６

箕面市立多文化交流センター
利用者等の意見交換会

～ご意見に対する指定管理者の考え・対応～

令和元年８月

指定管理者

公益財団法人箕面市国際交流協会

項	ご意見（要約）	考え	件数
1	箕面市外に住んでいるが、こちらの図書館が利用できるので便利。こじんまりしてよいが、本の数が少なく、好みの本が見つからない。	２万冊の蔵書があり、特色を持たすため約半分は子ども関係。市内在住の方はネット予約もできる。	1
2	毎回スケジュールを見て、コムカフェの料理を近所の人にも宣伝しているが、箕面市西部にはあまり知られていないようだ。	事前の宣伝はいつも苦労している。フェスブックなどで、メニューが分かった時は、できるだけ早めに情報をアップするように努めたい。	2
3	ランチはご飯類が多いような気がする。量を少な目にして２つぐらいから選べるようにし、価格は 600 円ぐらいにしてもらえると嬉しい。	シェフと交渉して、希望に沿える時もある。スタッフと積極的にコミュニケーションを取ってほしい。	2
4	土曜日午後の部屋を利用したいが、いつも MAFGA の事業で埋まっているので、困っている。	語学講座や子ども事業を定例的に使っており、また、セミナーなどのイベントが入ると全室埋まってしまうこともある。ボランティア活動室は減免団体に限り、ほかの部屋と同じ料金で占有利用することができるので、窓口にご相談いただきたい。	1
5	おもちゃが壊れていたり、セットになっていなかったり、電池を入れても動かないものがあるが、処分してよいかどうかわからない。脳を刺激するようなおもちゃがあればよい。絵本はあまり喜ばれていない。音が出るおもちゃがよい。	処分したいおもちゃがあれば、担当職員に相談して処分できる。寄付で頂いたおもちゃが倉庫にあるので、少しずつ追加するように対応する。	1
6	自転車やバイクがいっぱいになって、福祉会の扉を開けづらいことがある。福祉会の前で、路上駐車が時々あるので、出入りしづらい。	路上駐車は気づいたら、職員が注意しているが、30 分間無料になったので、駐車場の中に入って待機するよう伝えていくように努めたい。	1

7	駐車場の奥に廃棄されている木枠があって、ゴミがたまりやすい。	昔使っていた本棚だが、近日中に処分したい。	1
8	時々証明書の交付請求をしている人がいたりすると、ほかの職員が気づいてくれないことがある。常に受付に人がいる状態にしてほしい。	受付はローテーションでまわしており、専用職員を常に置くのは難しい。図書館職員用のパーテーションがあったりするので、来館者に気づきにくいのが現状。遠慮なく呼び鈴を押して呼んでいただきたい。	1
9	施設の利用に関する会議なので、もっと他の利用者も出席したほうがよい。	各ボランティアグループに声かけをしたが、平日の時間ということもあり、集まりにくい。来年はもっと早めに告知し、声かけも工夫するように努めたい。	1
10	T.E.S.にほんご教室の学習者が地震の時、避難所などいろいろ情報を MAFGA から教えてもらえて嬉しかったと言っていた。	何年か前に、外国人市民向けの大きな防災訓練をやったことが役に立った。豊川南小校区は外国籍の方が多く住んでいる。大阪北部地震の後、地区防災委員会の中に「外国人市民支援班」が立ち上がり、協会もオブザーバーとして参加している。	1
11	防災マニュアルはあるのか？	事務局で作っている。また、災害時に設置する指定管理者の「多言語支援センター」と「箕面市災害対策本部」との間迅速な情報共有を行うため、箕面市との協定書の締結に向けての調整を行っている。外国人の防災リーダー育成なども検討し始めている。 9月28日（土）の午後、外国人市民向けの防災セミナーを開催する。台風や大雨は予想できるが、地震や先日の吹田市の拳銃強奪事件などは、市の指示に従って急に休館することもある。張り紙やホームページで周知するするように努めたい。	1